

## 「伊勢神宮特別参拝と御神楽奉納」

ご参拝の手順でございます。

<http://www.isejingu.or.jp>

### 内宮

- ①伊勢神宮内宮の宇治橋を渡り、参道を進めば、手水舎の先、右手に五十鈴川あり、五十鈴川にて御手水して清める。
- ②その後、参道を進めば左手に内宮神楽殿あり、神楽殿にて、

**「神宮特別参拝と御神楽奉納」**を三万円(五名以内)申込みます。  
代表者1名の会社名・お名前・住所・御祈願を書きます。  
(会社繁栄・等)

特別参拝 15,000 円以上 + 御神楽奉納 15,000 円以上 = 30,000 円以上  
(人数と御神楽内容により奉納金がまっています)

祝儀袋に「**神宮特別参拝御神楽奉納 御初穂料と名前**」を納めて受付申込をしてください。

- 御正宮にて神職のお祓いを受け外玉垣の中に入って、お参りする事を御垣内参拝(特別参拝)と言います。
- 御垣内参拝(特別参拝)は、本来なら式服で臨む場所です。
  - ・男性は背広にネクタイ着用の正装。(ノーネクタイは正式参拝不可)
  - ・女性はスーツ又は、これに準じた正装をする。  
(ジーンズやノースリーブ等の服装、スニーカーやサンダルなどの履物は不可)
- ③特別参拝と御神楽奉納のどちらが先かは、申込受付の指示のとおりになしてください。  
**参拝作法は、二礼二拍手一拝です。**
- ④特別参拝は、御正宮入り御垣内の神職に申し出て、記帳しますが、この時、  
**「内宮の後に、外宮にも特別参拝します。」**  
と伝えてください。参拝証は神職に渡さずに、同じ日に外宮に持参して、外宮特別参拝します。
- ⑤その後、御稻御倉を参りながら、御正宮の後ろ側に荒祭宮があり、御正宮は和御霊、荒祭宮は荒御霊を祭っていますので、両方参拝します。

## 外宮

①鳥居から参道に、手水舎でお清めして、  
外宮御正宮に進み、御正宮入り御垣内の神職に「参拝証」申し出て、  
記帳して、特別参拝します。

②その後、御正宮の右斜め先に多賀宮があり、  
御正宮は和御霊、多賀宮は荒御霊を祭っていますので、  
両方参拝します。[http://www.isejingu.or.jp/geku\\_2.html](http://www.isejingu.or.jp/geku_2.html)

③参拝の後、時間があれば、外宮勾玉池の「神宮せんぐう館」と、  
茜稻荷神社参拝(あこねさん)をおすすめします。  
「あこねさん」と伊勢人から親しみを持って呼ばれている「茜社」は  
宇迦之御魂神(うかのみたまのかみ)を祭り、穀物・食物の神、諸芸上達。

普段ならおおよそ、  
内宮で二時間+ $\alpha$ 、外宮で一時間+ $\alpha$ です・・・  
御遷宮から参拝が多く、+1時間の余裕をもって、  
正式な服装でいらしてください。

心清々しき参宮でありますように♪  
天照櫻宮 小櫻景如・拝